

9番 下之園 政宏 議員

1 鹿屋市国土強靱化計画について

- (1) 「鹿屋市国土強靱化計画」及び「一般災害対策」に掲げる「防災拠点施設を整備する」の防災拠点とはどこにあたるか。また、拠点は複数存在するのか。また、その拠点の整備の進捗状況を示されたい。
- (2) 「必要不可欠な行政機能は確保する」の主な取組として「公共施設の耐震化」・「学校のブロック塀の撤去又は改修及び校舎の防災機能強化等」において現在、調査の進捗並びに対策が必要だと思われる施設がどの程度残っているか。
- (3) 令和2年7月豪雨の際、各地で深刻な浸水被害があったが、その際鹿屋航空基地又はその他自衛隊基地に対する派遣要請をおこなったか。
- (4) 今後、自衛隊・消防・自衛防災組織等の関係組織と連携して市全体で防災訓練または避難訓練等を実施する考え又は計画を示されたい。
- (5) 鹿屋航空基地には災害が発生した場合に臨時に編成されるRSF（レスキュー・スペシャル・フォース）というチームがあるが、当市は把握しているか。

2 地方公務員業務効率化のAI導入について

- (1) 本市では、業務効率化を目的として、生成AIをはじめとするAI技術の活用が進められていると認識している。AI導入によって、文書作成、議事録作成、情報整理などの業務に要する時間が、導入前と比較してどの程度削減されたのか。
また、AI導入による業務時間の削減が、職員の時間外勤務の縮減や市民サービスの向上に具体的にどのような効果をもたらしているのか伺う。あわせて、今後AIの活用を「どの業務で、何時間削減できたのか」という効果を数値化し、検証する仕組みを設ける考えはないか。
- (2) 本市では現在、職員を対象として、生成AIの基本的な使い方だけではなく、実際の行政業務に即した活用方法、例えば文書作成、要約、議事録作成、情報整理、企画立案などを学ぶ研修を実施しているのか。
- (3) 授業以外の業務について生成AI等を活用し、業務時間を削減する取組を本市教育委員会として検討しているのか。